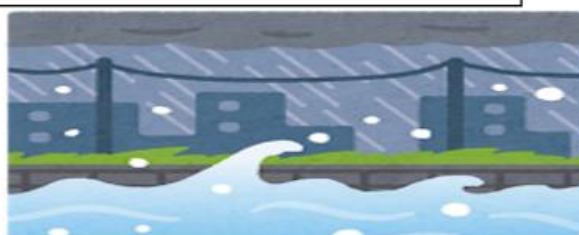


1時間の授業で地理・歴史・現代社会に関する力を鍛えることもあります。
「県内の伝統や文化、先人の働き」を例に紹介します。



次の場面は「淀川治水工事のために土地を手放さなければならなかった人々は、どのような思いだったのだろう。」で話し合う様子です。



川の流れから氾濫しやすい場所だから仕方ないよ。

ご先祖さまから受け継いできた場所を手放すのは、つらいはずだよ。

洪水がなくなるから、多くの人々の生活が守られるよ。



対話している内容は
地理的・歴史的・現代社会的な内容です。

このように、小学校の社会科の学習では、
地理的（位置や空間）に考えたり、
歴史的（時期や時間）に考えたり、
現代社会的（人々の生活との関連）に考えたり
しているのです。

